

# 丹波篠山市立今田中学校 学習や生活に関する学力向上プラン(1年生)

丹波篠山市学力・学習状況調査及び全国学力・学習状況調査は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。本校では、今回のプランに基づいて、お子様一人一人の学習のあり方や生活習慣について、指導や支援の方法を検証し、取り組みを充実していきます。

ご家庭におかれましても、学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対して、ご支援いただきますようお願いいたします。

国語科
<p><b>【結果の概要】</b></p> <p>「知識」と「表現」の分野において「基礎」「活用」ともに、全国や市の平均を上回っており、良好な結果でした。その中でも特に、「漢字の読み・書き」「書くこと」のポイントが高い傾向がありました。一方、文章を読み取って整理したものをまとめたり、自分の考えを表現したりする項目において、課題が見られました。</p> <p><b>【今後の方策】</b></p> <p>基礎学力は身につけていますので、さらに「活用」の力を伸ばしていくために、文章の要点を押さえて読み取る学習や、文章の内容を資料化するような活動を取り入れていきます。また、自分自身の考えを表現できるような取組を増やしていきます。</p>
数学科
<p><b>【結果の概要】</b></p> <p>全体的に全国や市の平均を上回っており、良好な結果でした。特に、「変化と関係」と「データの活用」の領域では、基礎的な知識を確実に習得していることがわかりました。ただ、部分的に見ると「数と計算」の領域の最小公倍数を求める問題、「図形」の領域の線対称の対応する点を見つける問題に課題が見られました。</p> <p><b>【今後の方策】</b></p> <p>日々の授業に積極的に取り組もうとする姿勢が見られ、課題に対して粘り強く考え、解決しようとする態度が身につけているので、良好な結果が出ていると考えます。課題が見られた部分は授業の中で復習を行い、今後も、数学を学ぶことの楽しさや自分の将来に役立つと実感が持てるような学習を積み重ねていきます。</p>
生活状況調査
<p><b>【結果の概要】</b></p> <p>「規範意識」「学級の絆」「いじめのサイン」の項目で、全国平均を上回る結果となりました。社会や学級の規律を守りつつ、クラスメイト一人ひとりを大切に、団結して頑張ろうとする意識が強いことがうかがえます。一方で、「友だちのささえ」や「対人ストレス」の項目に課題が見られました。</p> <p><b>【今後の方策】</b></p> <p>「対人ストレス」や「友だちのささえ」に関して、生徒同士が互いの良さを認め合い、高め合いながら夢や目標に向かって努力できるよう支援していきます。また、授業中に発表をためらう傾向が見られるため、安心して発言できる雰囲気づくりにも努めます。さらに、日々の丁寧な声かけを重ねて信頼関係を築き、生徒が安心・安全に学校生活を送れるよう取り組んでいきます。</p>